

# 第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調査書

No.	取組項目		担当課・担当係	取組番号	区分				
66	市営住宅の効果的な活用促進		建築課	2-4-2-001	新規				
基本方針	分権時代に対応した人材育成と持続可能な財政運営	大項目 公共施設等マネジメントの推進	中項目	公共施設等の総合的・計画的な管理					
取組概要	本市の将来の市営住宅に関して、その役割や需要を踏まえ、市営住宅ごとに維持管理、用途廃止や集約等について、今後策定予定の本市の住宅施策に基づき、市営住宅の効果的、効率的な活用を進めるとともに、入居者の住環境向上を図る。		達成目標	入居者の移転集約	目標年度 H31				
推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
小山市住宅マスタープラン策定	活動計画	●							
	実施状況	●	—						
市営住宅長寿命化計画の見直し	活動計画		●						
	実施状況	—	●						
マスタープラン、長寿命化計画に基づく市営住宅の団地集約の推進		—	●	●	●				
横倉新田団地、横倉団地の他団地への移転	活動計画				●	●			
	実施状況	—	▲	●					
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	累計実績	達成率
取組状況の進捗度(%) 20%：小山市住宅マスタープラン策定 40%：市営住宅長寿命化計画の見直し 60%：横倉新田団地、横倉団地の他団地への移転の入居者説明 80%：横倉新田団地、横倉団地の入居者との移転交渉開始 100%：移転の実施	目標値	20.0%	40.0%	60.0%	80.0%	100.0%	100.0%	90.0%	90.0%
	実績値	20.0%	60.0%	90.0%					
年度	P 年次計画・目標	D 実施状況・主な取組内容			C・A 課題及び次年度に向けた改善内容				
H27	市営住宅施策の上位計画である小山市住宅マスタープラン策定予定。住宅マスタープラン懇話会立ち上げ、3回懇話会開催予定。市営住宅管理の基本方針策定	策定懇話会、策定委員会、作業部会をそれぞれ3回ずつ開催。パブリックコメントを実施して策定を行った。			小山市住宅マスタープランを策定して市営住宅の適正な維持管理の位置づけを行った。長寿命化計画の策定の際には、マスタープランとの整合性を図りながら見直しをする必要がある。				
		進捗度	B 計画通り						
H28	市営住宅長寿命化計画策定(見直し)予定。策定から5年経過したため、27年度の住宅マスタープラン策定の結果を踏まえ、団地住棟の長寿命化及び用途廃止・集約の方針決定。	小山市公営住宅等長寿命化計画改定委員会を3回開催し、小山市公営住宅等長寿命化計画を改定した。			計画に基づき、団地住棟の長寿命化を進めるとともに、横倉新田・横倉団地の入居者が、他団地へスムーズに移転できるよう準備する。				
		進捗度	B 計画通り						
H29	住宅マスタープラン、長寿命化計画策定に基づく市営住宅の団地集約の推進。横倉新田団地、横倉団地の他団地への移転の入居者説明実施。入居者へのアンケート実施。	横倉新田団地、横倉団地の他団地への移転が完了し。横倉新田団地の解体が完了した。			移転が完了している横倉団地を解体し、用途廃止の手続きを進める。				
		進捗度	A 計画より早い						
H30	横倉新田団地、横倉団地の入居者との移転交渉開始 移転開始								
		進捗度							
H31	移転交渉継続。移転の実施。空き住棟が発生後、解体の準備実施								
		進捗度							